

「やれるだけやる」

絶対あきらめない!西高魂

大学合格は越えるハードルの一つ、その先の未来を描こう!

令和3年度入試【大学合格者数】

国公立大学 239名 (うち現役169名)			
北海道大学	69(57)	山形大学	2(1)
小樽商科大学	26(23)	埼玉大学	4(2)
北海道教育大学	19(14)	千葉大学	6(4)
札幌医科大学(医学)	4(3)	東京大学	1(0)
札幌医科大学(保医)	3(3)	東京工業大学	3(2)
帯広畜産大学	1(1)	東京外国語大学	4(3)
室蘭工業大学	5(5)	横浜国立大学	2(1)
旭川医科大学(医学)	1(0)	京都大学	5(4)
旭川医科大学(看護)	2(2)	大阪大学	6(4)
千歳科学技術大学	5(2)	神戸大学	5(2)
札幌市立大学	2(2)	広島大学	4(2)
弘前大学	3(3)	九州大学	1(1)
東北大学	10(7)	東京都立大学	1(1)
など			
(うち国公立大学 医学科 7(3))			

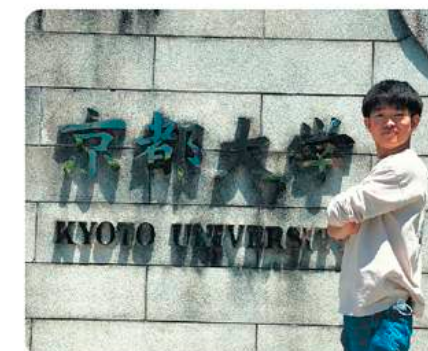
私立大学 329名 (うち現役196名)			
北海学園大学	34(21)	立教大学	7(4)
藤女子大学	13(10)	中央大学	22(13)
北星学園大学	8(4)	法政大学	17(11)
北海道科学大学	20(15)	学習院大学	2(1)
北海道医療大学	19(15)	東洋大学	9(6)
天使大学	9(9)	日本大学	8(3)
酪農学園大学	1(1)	駒澤大学	3(2)
早稲田大学	9(7)	北里大学	3(1)
慶應義塾大学	5(4)	関西大学	8(1)
上智大学	4(0)	関西学院大学	5(2)
東京理科大学	15(7)	同志社大学	11(7)
明治大学	22(8)	立命館大学	9(5)
青山学院大学	6(1)	など	



北海道大学 法学部 1年生
遠藤 凜さん(朝里中学校出身)

「自分の色」

大半の方が西高は「自由」な学校だ、というイメージが真っ先にでてくるでしょう。僕もそうでした。実際、大学の人の話を聞いても、西高ほど自由な学校は少ないと思います。しかし、自由とは、「何をしてもいい」ということではなく、「何をやるにも自分次第」ということです。当たり前ですが、西高にいる人たちは一人ひとり違います。出身(僕は小樽から通っていました)も、部活も、志望校も、服装も、髪型も、様々です。そんな中で、自分が何を目標に設定し、そこに到達するために何をしなければならないのかを考え、実行するのは確かに大変でした。ですが、そういった「自分を律すること」の重要性は大学に入ってから一層突きつけられます。西高では、そんな自律の精神を、楽しい行事や仲間に関わりながら身に付けることができます。その素晴らしい環境の中で、みなさんがそれぞれ自分にしか出せない持ち味、まさに「自分の色」を見つけ出すとともに、仲間の色も認め合い、自分の人生を色鮮やかに彩ることができる、素敵な西高生となってくれることを心から願っています。



京都大学 薬学部 1年生
清水 厚輔さん(西陵中学校出身)

「全力で西春を」

西高生の最もすごいところは何事にも全力で取り組むところだと思います。西高の実行精神のもと勉強にも、部活にも、行事にも、すべてで全力を出しています。けれども、このように全力で三兎を追う生活は簡単なものではありません。普通ならどこかを切り捨てなくてはなりません。自分も、思うように成績が伸びないとき、怪我で部活ができなくなったとき、行事の計画がうまくいかなかったときなど三兎を諦めようと思ったことが何度もあります。そこで手を差し伸べてくれるのが西高の先生方と友人たちでした。励ましあい、共に考えてくれる、そんな仲間が西高にはたくさんいます。その仲間とともに全力で三兎を追った経験が高校での最高の思い出となること間違いなしです!自由な校風の中で、自らを律し日々高め合える個性的な仲間とともに3年間を送ることはかけがえのないことではないでしょうか。最後に、このような状況下での受験勉強はつらいことが多いと思いますが、それを乗り越えた後の西春を思い描いて全力で取り組んでください。皆さんが西高で最高の思い出を作れるよう願っています。



札幌医科大学医学部 医学科 1年生
目黒 日菜さん(宮の森中学校出身)

「最高の西春を」

高校生活3年間を振り返って、西高は素晴らしい学校だったと心から思います。勉強、行事、部活、どれを取っても本当に充実していました。西高といえば、やはり自由な校風のイメージがあると思います。しかし、誰一人として常識の範囲を超えることはありません。一人ひとりがやるべきこと、しても良いことを考えて行動できます。先生方もそれを信頼して、生徒の自主性をとても大切してくれます。もちろん困ったときには助けてくれるし、何かに挑戦するときは全力でサポートしてくれます。だからこそ、やりたいことにとことん挑戦して成長できます。とは言え、コロナで行事ができない西高なんて入っても意味ないじゃん、そう思っていないですか?そんなことはありません。西高では、不自由な状況すら一緒に楽しんでくれる素敵な仲間に出会えます。仲間と一緒に、日常のどんな些細な出来事もかけがえのない宝物になります。西高実行精神「やることはやる、やるときはやる、やれるだけやる」の下、皆さんがキラキラした西春ライフを送れることを願っています。

多彩な分野で才能を発揮!わが西高の先輩たち (敬称略)



佐藤忠良作「蒼穹」



本郷新作「雛を抱く女」



山内杜夫作「家族」



本郷明二作「けものを背負う男」

坂本 直行(二中8期)
(画家・「六花亭」の包装紙のデザイン)
本郷 新(二中8期)
(彫刻家)
山内 杜夫(二中9期)
(彫刻家)
佐藤 忠良(二中14期)
(彫刻家)
伊福部 昭(二中15期)
(作曲家・映画「ゴジラ」の曲を作曲)
船山 馨(二中15期)
(小説家・吉川英治文学賞受賞)
本田 明二(二中21期)
(彫刻家)
高橋揆一郎(二中夜1期)
(小説家・芥川賞受賞)
品田 雄吉(二中32期)
(映画評論家・多摩美術大学名誉教授)
笠井 誠一(1期)
(画家)

森本 正夫(1期)
(経済学者・元北海学園理事長)
内山 斉(3期)
(元読売新聞グループ本社代表取締役社長)
李 恆成(5期)
(小説家・芥川賞受賞)
蛇川 忠暉(7期)
(元トヨタ自動車副社長・元日野自動車会長)
長瀬 清(7期)
(北海道医師会会長)
川村 隆(8期)
(元日立製作所会長・元東京電力HD会長)
大和田榮治(9期)
(薬学者・元北海道薬科大学学長)
山内 亮史(10期)
(教育社会学者・元旭川大学学長)
横路 孝弘(10期)
(元衆議院議長・元北海道知事)
新川 昭夫(11期)
(元北海道医療大学学長)

上出 洋介(12期)
(オーロラ研究家・名古屋大学名誉教授)
長沼 修(12期)
(元北海道放送(株)社長)
三部安紀子(12期)
(声楽家・北海道二期会理事長)
長沼 昭夫(16期)
(洋菓子(株)きのとや代表取締役会長)
中田 昌樹(20期)
(指揮者)
石丸修太郎(23期)
(元北海道税理士会会長)
成毛 眞(24期)
(元日本マイクロソフト社長)
田中 裕子(25期)
(女優)
有末 真哉(26期)
(大樹生命保険(株)取締役会長)
谷村 志穂(31期)
(小説家・「海猫」他)

水口 哲也(34期)
(ゲームクリエイター・「セガラリーチャンピオンシップ」他)



笠井誠一作
「水差しとかりんとあけびのある静物」